

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012803 - 0027																																																																																																					
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	10:30		承認		審査	作成																																																																																																				
	作業件名		燃料取扱機及びクレーン他設置工事																																																																																																												
	発生場所		乾式キャスク仮保管設備																																																																																																												
	作業主管G		燃料管理グループ		監理員		TEL																																																																																																								
	元請会社				担当者		TEL																																																																																																								
	線量測定年月日		2018/2/8		測定者		測定器名		ICW		管理番号	F1-ICW-368																																																																																																			
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																	
	1		天秤		B 01 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																		
	2		ロッド		B 01 D B		1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																		
	3		西側取扱具		B 01 D B		3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																		
4						m ²																																																																																																									
5						m ²																																																																																																									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="11">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年2月23日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICW	F1-ICW-025											2														3														4													
線量測定内容																																																																																																															
測定日		2018年2月23日																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																												
2																																																																																																															
3																																																																																																															
4																																																																																																															
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																												
	1	1	天秤 ⑩		5 μSv/h		8 μSv/h				エリアC		2018/2/23 10:20		2 m ²				1																																																																																												
	2	1	ロッド ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 10:20		1 m ²				1																																																																																												
	3	1	西側取扱具 ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 10:20		3 m ²				1																																																																																												
															m ²																																																																																																
															m ²																																																																																																
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																														
	メ																																																																																																														
	モ																																																																																																														
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																																																																																		
06 -					07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																				
B				不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																		
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																		
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																																																																																		
					16 -		17 -		18 -		19 -		20 -																																																																																																		
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																																																																																			
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																			
D			伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																																																																																			
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5・6フランジタンクリリース関連工事									
	発生場所	PCB汚染物保管庫脇					2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/1/23	測定者		測定器名	β+γ用電離箱		管理番号	F1-ICW-288		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウェス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1.05 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	0.05 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.8 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	5	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0406
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実 績 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:30	0.05 m ²			2
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:30	1.8 m ²			2
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:30	0.5 m ²			2
	5	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 9:45	1 m ²			1
	6	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:30	1 m ²			2
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐 採 木											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0406

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$B + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	H5・6フランジタンクリリース関連工事									
	発生場所	PCB汚染物保管庫脇						2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/1/23	測定者			測定器名	β+γ用電離箱		管理番号	F1-ICW-288	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニル類	A	02	D	B	2.7 m ³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃物その他	A	04	D	B	1.3 m ³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0407
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニル類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 9:10	2.2 m ³			2
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 9:10	1 m ³			2
	3	1	不燃物その他 ③	5 μSv/h	7 μSv/h		エリアC	2018/2/21 9:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0032

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	9:30		承認	審査	作成					
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事												
	発生場所	Eタンクエリア					2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/1/23	測定者			測定器名	β+γ用電離箱		管理番号	F1-ICW-288				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
		①	②	③										
1	保温材	B	06	D	B	5	m ²	0.002	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
2							m ²							
3							m ²							
4							m ²							
5							m ²							

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0408
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 9:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No.		6013705 - 0005								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日				(月)		12:30		承認		審査		作成									
	作業件名		1F-1~4号機 サブドレン他集水タンク付属設備設置工事																					
	発生場所		サブドレンサンプルタンクエリア								2018/2/8		2018/2/8		2018/2/8									
	作業主管G		地下水対策グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/2/5		測定者				測定器名		ICW(B)		管理番号		F1-ICWBL-130									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		紙・ウエス				A 01 W B		5 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		紙・ウエス		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/19 12:40		3 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ																							
	モ																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -											
					06 -		07 -		08 -		09 -		10 -											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -											
			C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -											
					01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -											
			D 伐採木																					
			② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013705 - 0010

作業主管理	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他サンプルタンク付属設備設置並びに同関連除却工事								
	発生場所	サブドレンサンプルタンクエリア					2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/2/5		測定者			測定器名	ICW(B)		
							管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	B	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
入 欄	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
	メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0410
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月19日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 12:40	4 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/19 12:40	0.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】							
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他				2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	ビニール			A 02 D B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0411
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																																																																																													
作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	11:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付																																																																																											
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								受付番号																																																																																													
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	<div> <div>廃2018</div> <div>—</div> <div>02</div> <div>—</div> <div>0412</div> </div> <div>2018/2/8</div>																																																																																												
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			調整後保管日時 2018年2月21日 11:30																																																																																												
	元請会社				担当者			TEL			【保管時の指示事項等】																																																																																												
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72																																																																																													
	G 記 入 欄 メモ	No.	保管物名			※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																										
			①	②	③																																																																																																		
		1	ビニール	A	02	D	B	3	m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無																																																																																											
		2	段ボール	A	01	D	B	2	m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無																																																																																											
3								m ³																																																																																															
4							m ³																																																																																																
5							m ³																																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="12"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="10">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容													測定日													測定No.	氏名	測定器	管理番号										1													2													3													4												
線量測定内容																																																																																																							
測定日																																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																				
1																																																																																																							
2																																																																																																							
3																																																																																																							
4																																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																											
			中上						m ³																																																																																														
									m ³																																																																																														
									m ³																																																																																														
									m ³																																																																																														
									m ³																																																																																														
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																							
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																										
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																										
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																										
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																										
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029						
作業主管理	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	10:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								受 付 番 号						
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	廃2018	— 02 — 0413	2018/2/8			
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				調整後保管日時	2018年2月23日	10:30			
	元請会社					担当者	TEL				【保管時の指示事項等】					
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72						
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率						
	1	PE管		C	04	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無					
	2							m ²								
	3							m ²								
4							m ²									
5							m ²									
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	PE管	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/2/23 10:30	5 m ²			1	
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
												m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
		D	伐採木													
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	PE管	C	04	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0414
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	PE管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/23 11:00	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日	(金)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他			2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/11/14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	鉄屑	B	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	PE管(電極部)	B	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	ブリキ	B	01	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0415
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月23日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄屑 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 10:40	1 m ²			1
	2	1	PE管(電極部) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 10:40	1 m ²			1
	3	1	ブリキ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 10:40	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月23日		(金)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	カナフレックス		C	03	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0416
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月23日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013202 - 0001														
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日		(月)	9:00		承認		審査		作成												
	作業件名		#1カバー工事(瓦礫撤去工事)																					
	発生場所		1号機周辺ヤード						2018/2/8		2018/2/8		2018/2/8											
	作業主管G		1号機建築グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/1/25		測定者				測定器名		電離箱		管理番号 F1-ICWBL-133											
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率									
	1		不燃物：金属ガラ		B 01 D B		6 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無											
	2						m ²																	
	3						m ²																	
4						m ²																		
5						m ²																		
1) 金属ガラ収納トン袋内容物 表面線量測定日：1/30 $\gamma = 0.003 \text{ mSv/h}$ β 汚染無 測定器管理番号：F1-ICBL-133 2) 金属ガラ内訳：鋼材・プレート・番線・ボルト・塗装空缶類																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物：金属ガラ ⑩		5 $\mu\text{Sv/h}$		5 $\mu\text{Sv/h}$				エリアC		2018/2/19 8:55		6 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ																							
	モ																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
			B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
	C 難燃物		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —													
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —													
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —													
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																	
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013705 - 0010	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	13:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 サブドレン他サンプルタンク付属設備設置並びに同関連除却工事									
	発生場所	サブドレンサンプルタンクエリア						2018/2/8	2018/2/8	2018/2/8	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/5		測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-130
	No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無
1	金属ガラ		B	01	D	B	1 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物その他		B	10	D	B	9 m³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3							m³				
4							m³				
5							m³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0432
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月19日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 12:50	1 m³			1
2	1		不燃物その他③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/19 12:50	6 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0019

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	立入制限区域柵周辺フェーシング工事(Ⅰ期)							
	発生場所	5・6号機東側防護フェンス周辺エリア			2018/2/6	2018/2/6	2018/2/6		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-134		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	番線	B	01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0433
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	番線 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 11:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012803 - 0027																																																																																																																																															
保 管 主 要 事 実 記 入 欄	保管希望日時		2018年2月19日		(月)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																																																												
	作業件名		燃料取扱機及びクレーン他設置工事																																																																																																																																																						
	発生場所		3号機 西側ヤード						2018/2/9		2018/2/9		2018/2/9																																																																																																																																												
	作業主管G		燃料設備グループ						監理員		TEL																																																																																																																																														
	元請会社								担当者		TEL																																																																																																																																														
	線量測定年月日		2017/11/23		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-154																																																																																																																																										
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																																										
	1		金属ガラ		B 01 D B		5 m ³		1 μ Sv/h		1 μ Sv/h		無																																																																																																																																												
	2						m ³																																																																																																																																																		
	3						m ³																																																																																																																																																		
4						m ³																																																																																																																																																			
5						m ³																																																																																																																																																			
メ																																																																																																																																																									
モ																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月19日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容				測定日	2018年2月19日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-025	2				3				4																																																																																																																			
線量測定内容																																																																																																																																																									
測定日	2018年2月19日																																																																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																						
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																																																																						
2																																																																																																																																																									
3																																																																																																																																																									
4																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管実績記入欄</th> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>金属ガラ ⑧</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/2/19 9:25</td> <td>5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1		金属ガラ ⑧	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 9:25	5 m ³			1										m ³													m ³													m ³													m ³																																																																	
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																													
1	1		金属ガラ ⑧	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/19 9:25	5 m ³			1																																																																																																																																													
									m ³																																																																																																																																																
									m ³																																																																																																																																																
									m ³																																																																																																																																																
									m ³																																																																																																																																																
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																									
メ																																																																																																																																																									
モ																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		B 不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																														
			06		07		08		09		10																																																																																																																																														
			—		—		—		—		—																																																																																																																																														
			—		—		—		—		—																																																																																																																																														
			—		—		—		—		—																																																																																																																																														
B 不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																																
	06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																																
	11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																																
C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																																
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																
D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																									
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																									
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0027

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	燃料取扱機及びクレーン他設置工事								
	発生場所	3号機 西側ヤード					2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9	
	作業主管G	燃料設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-154		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0435
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/21 9:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012803 - 0027																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	10:00		承認	審査	作成																																				
	作業件名		燃料取扱機及びクレーン他設置工事																																											
	発生場所		3号機 西側ヤード						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9																																			
	作業主管G		燃料設備グループ				監理員	TEL																																						
	元請会社						担当者	TEL																																						
	線量測定年月日		2017/11/23		測定者		測定器名		ICW	管理番号	F1-ICW-154																																			
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																			
	1	金属ガラ		B	01	D	B	5 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無																																			
	2							m ³																																						
	3							m ³																																						
4							m ³																																							
5							m ³																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年2月23日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-025		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年2月23日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-025																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/23 9:40	6 m ³			1																																		
									m ³																																					
									m ³																																					
									m ³																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		D	伐採木																																											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染のある場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/8	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133	
	No.	保管物名				※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	鉄筋コンクリートガラ				B 02 D A	33 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
4. 2.2×2台×4回 1回目8:00 2回目9:00 3回目10:00 4回目12:00											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0438
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3		ICWBL	F1-ICWBL-55
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:05	5 m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:05	3 m ³			1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:40	5 m ³			2
	1	4	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 8:40	3 m ³			2
	1	5	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 9:20	5 m ³			3

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m'				
	7					m'				
	8					m'				
	9					m'				
	10					m'				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0438

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015		
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/8	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	D	A	33 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
メ モ	4. 2.2×2台×4回 1回目8:00 2回目9:00 3回目10:00 4回目12:00											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0439
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h					4	m ³			
	1	1	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 8:05	4	m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 8:05	3	m ³			1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 8:45	4	m ³			1
	1	4	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 8:45	3	m ³			1
	1	5	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 9:20	4	m ³			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ モ																

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
①	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③								
	6					m ³							
	7					m ³							
	8					m ³							
	9					m ³							
	10					m ³							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0439

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	鉄筋コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 9:20	3	m ³			2
	1	7	鉄筋コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 12:05	4	m ³			1
	1	8	鉄筋コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/21 12:05	3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015									
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	8:00		承認	審査	作成									
	作業件名		Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																
	発生場所		Bエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9								
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員	TEL											
	元請会社						担当者	TEL											
	線量測定年月日		2018/2/8		測定者		測定器名		βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133							
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
	1		鉄筋コンクリートガラ			33 m ³		0.008 mSv/h		0.008 mSv/h		無							
	2					m ³													
	3					m ³													
4					m ³														
5					m ³														
4. 22×2台×4回 1回目8:00 2回目9:00 3回目10:00 4回目12:00																			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 8:00		5 m ³				1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 8:40		5 m ³				1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 9:10		5 m ³				1
	1	4	鉄筋コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 9:45		5 m ³				2
	1	5	鉄筋コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 11:55		5 m ³				2
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
メ モ																			
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—					
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —							
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類							
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他							
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —							
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —							
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —							
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —							
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —							
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																			

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m ²				
	7					m ²				
	8					m ²				
	9					m ²				
	10					m ²				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0440

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	鉄筋コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/23 12:25	5	m ²			2
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード			2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9			
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-31			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	可燃物:可燃物その他	A	04	W	B	2 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

1)可燃物その他内訳 : トリ袋・固化した塗装材・皮手袋・ラミネート他
2)北側ガレキ撤去工事(1号建築)の件名で申請した管理票2枚(8:30~・9:00~)を8:30に運搬します。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0441
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物:可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 8:10	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013202 - 0001								
保 管 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月20日			(火)		8:30			承認		審査		作成										
	作業件名		#1カバー工事(瓦礫撤去工事)																						
	発生場所		1号機周辺ヤード										2018/2/9		2018/2/9		2018/2/9								
	作業主管G		1号機建築グループ					監理員				TEL													
	元請会社							担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/2/9		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-31										
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率								
	1		可燃物:紙・ウェス類			A 01 W B			2 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無										
	2		可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 W B			3 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無										
	3								m ²																
4								m ²																	
5								m ²																	
1)可燃物のポリ類として、繊維玉掛(ナイロンスリング・ポリエステルスリング)他 2)北側ガレキ撤去工事(1号建築)の件名で申請した管理票2枚(8:30～・9:00～)を8:30に運搬します。																									
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名			測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		可燃物:紙・ウェス類			2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 8:10		1.4 m ²						1	
	2		1		可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類			2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/20 8:10		1.1 m ²						1	
																		m ²							
																		m ²							
																		m ²							
																		m ²							
																		m ²							
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
	メ モ																								
※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウェス類			02 プラスチック・ポリ・ビニール類			03 木材類			04 可燃物その他			05 —								
					06 —			07 —			08 —			09 —			10 —								
			B 不燃物		01 金属ガラ			02 コンクリートガラ			03 機器類・制御盤類			04 土砂類			05 塩化ビニール類								
					06 保温材			07 石綿含有物			08 ケーブル類			09 アスファルトガラ			10 不燃物その他								
					11 フランジタンク本体			12 フランジタンク付属品			13 —			14 —			15 —								
			C 難燃物		01 ゴム類			02 難燃シート類			03 ホース類			04 難燃物その他			05 —								
					01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)			03 —			04 —			05 —								
			D 伐採木																						
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有			③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013207 - 0008								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月19日		(月)	11:00		承認	審査	作成								
	作業件名		西側エリア建物除却工事(その2)															
	発生場所		汚泥処理設備構内						2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13							
	作業主管G		建築総合工事グループ				監理員	TEL										
	元請会社						担当者	TEL										
	線量測定年月日		2018/2/2		測定者		測定器名		PS(パトリールサーベイ)	管理番号	F1-PS-163							
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
			①	②	③													
	1 金属ガラ		B	01	D	B	1 m ²	2.6 μ Sv/h	2.6 μ Sv/h	無								
	2 アスファルトガラ		B	09	D	A	1 m ²	2.6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	無								
3 難燃物その他		C	04	D	B	1 m ²	2.6 μ Sv/h	2.6 μ Sv/h	無									
4 紙・ウエス類		A	01	W	B	4 m ²	2.6 μ Sv/h	2.6 μ Sv/h	無									
5						m ²												
線量測定内容																		
測定日		2018年2月19日																
測定No.	氏名	測定器	管理番号															
1		ICW	F1-ICW-025															
2		ICWBL	F1-ICWBL-120															
3		ICW	F1-ICW-158															
4																		
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
	1	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/19 11:25	1 m ²			1			
	2	1	アスファルトガラ ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/19 11:25	2 m ²			1			
	3	1	難燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:10	0.5 m ²			2			
	4	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/19 11:10	2.2 m ²			3			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニル類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニル類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012902 - 0054

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨て場北側造成に伴う配電線移設								
	発生場所	土捨て場周辺2号配電線					2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13	
	作業主管G	配電・電路グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者			測定器名	電離箱サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-052	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	エフレックス	C	04	D	A	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0450
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012902 - 0054

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	土捨て場北側造成に伴う配電線移設										
	発生場所	土捨て場周辺2号配電線						2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13		
	作業主管G	配電・電路グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者			測定器名	電離箱サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-052		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	エフレックス			C	04	D	A	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0451
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月21日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 12:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012902 - 0047																																																																										
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	12:30		承認		審査	作成																																																																									
	作業件名		汚染水タンク電源ネットワーク新設(その4)H29																																																																																	
	発生場所		土捨て場周辺2号配電線						2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13																																																																									
	作業主管G		配電・電路グループ				監理員		TEL																																																																											
	元請会社						担当者		TEL																																																																											
	線量測定年月日		2018/1/26		測定者		測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号 F1-ICW-052																																																																									
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																						
						① ② ③																																																																														
	1		木屑			A 03 D A		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																																																							
	2		紙			A 01 D A		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																																																							
3		ビニール			A 02 D A		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																																																								
4		ビニール			B 05 D A		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																																																								
5		紙			A 04 D A		1 m ³		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																																																								
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年2月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="3">管理番号</th> <th colspan="4"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="3">F1-ICW-158</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容										測定日		2018年2月23日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4									
線量測定内容																																																																																				
測定日		2018年2月23日																																																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																	
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																	
2																																																																																				
3																																																																																				
4																																																																																				
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.		測定No.																																																																
	1	1	木屑		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/23 11:20		3 m ³					1																																																																
	2	1	紙		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/23 11:20		3.9 m ³					1																																																																
	3	1	ビニール		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/23 11:20		3.8 m ³					1																																																																
	5	1	紙		2 μ Sv/h		2 μ Sv/h				エリアO		2018/2/23 11:20		0.2 m ³					1																																																																
															m ³																																																																					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																			
	メ																																																																																			
	モ																																																																																			
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																					
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —																																																																									
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																								
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																								
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																								
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																						
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—																																																																						
D			伐採木																																																																																	
② 状 態			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A2')									
	発生場所	R/B及びキャスク保管庫					2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13		
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	可燃物その他(木材類)	A	04	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.002 mSv/h
	2	不燃物(金属類)	B	01	D	B	2 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.002 mSv/h
	3	不燃物(保温材)	B	06	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.002 mSv/h
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 β 有:800Cpm										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0453
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(木材類)	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアX	2018/2/19 8:00	1 m ²			1
	2	1	不燃物(金属類)	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/2/19 8:00	1 m ²			1
	3	1	不燃物(保温材)	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアX	2018/2/19 8:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013201 - 0001			
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成				
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事											
	発生場所	第一地組ヤード						2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13			
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属がら				B 01 D B		7 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無		
	2	不燃物				B 03 D B		2 m ³	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無		
	3							m ³					
4							m ³						
5							m ³						
注: α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※重量 約2t有りユニックでの荷卸し不可の為、70tRC同行(スカイジャスター)													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0454
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	1	1	金属がら ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 10:45	5 m ³			1
	2	1	不燃物 ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/20 10:45	2 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	残Con処理場エリア						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
G	線量測定年月日	2018/2/13		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-GMAD-132	
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③								
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
4						m ³						
5						m ³						
メモ	ダンプ2台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0459
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れ台数を制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2		ICWBL	F1-ICWBL-55	
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 8:15	5 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 8:35	5 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 9:00	5 m ³			2
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4タンクエリア										
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICWBL-66		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ブルーシート			A	02	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
10tダンプ												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0461
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ブルーシート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 8:00	5.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-66		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ブルーシート	A	02	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	角材・コンパネ	A	03	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	フレコンパック	A	04	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
	10tダンプ									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0462
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	角材・コンパネ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 8:50	1 m ²			1
	3	1	フレコンパック	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 8:50	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4タンクエリア						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICWBL-66		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	ポリウレタ・ニードフルマット			C	04	D	B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2								m ²				
3								m ²				
4								m ²				
5								m ²				
10tダンプ												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0463
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウレタ・ニードフルマット	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0032

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1 PCVガス管理設備凝縮配管室空調機点検手入工事								
	発生場所	1~3号機 T/B2階						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-4
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウェス類	A	01	D	B	0.1 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.1 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	0.2 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
4	金属ガラ	B	01	D	B	0.1 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
5	ゴム類	C	01	D	B	0.4 m ²	20 μSv/h	20 μSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0464
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:40	0.1 m ²			2
	4	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/20 9:50	0.1 m ²			1
	5	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/20 9:40	0.1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	M/C2A・2B～1A・1B母連電路埋設化工事									
	発生場所	4号機T/B 2FL						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14	
	作業主管G	所内電源グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
メ モ	線量測定年月日	2018/2/14		測定者			測定器名	電離箱サーベイメーター		管理番号	リ-ICW-160
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1 靴	B	07	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無		
	2 ヘルメット	B	07	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無		
3 フィルタ	B	07	D	B	0.1 m ²	3 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無			
4 コンクリートガラ	B	07	D	A	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	無			
5					m ²						
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0465
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	靴	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2018/2/20 11:00	0.1 m ²			1
	2	1	ヘルメット	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2018/2/20 11:00	0.1 m ²			1
	3	1	フィルタ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2018/2/20 11:00	0.1 m ²			1
	4	1	コンクリートガラ	5 μ Sv/h	15 μ Sv/h		エリアW1	2018/2/20 11:00	0.1 m ²			1
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012321 - 0004				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月19日		(月)	11:30		承認	審査	作成					
	作業件名	通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託												
	発生場所	1F構外						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/15				
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-120				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
1	不燃物その他		B	10	D	A	2	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
2	金属ガラ		B	01	D	A	8	m ²	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
3								m ²						
4								m ²						
5								m ²						
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0466
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月19日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	2	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/19 11:50	4	m ²		1
													m ²		
													m ²		
													m ²		
													m ²		
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)															
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。															
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0004

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託									
	発生場所	1F構外					2018/2/16	2018/2/16	2018/2/15		
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2018/2/9		測定者			測定器名	ICWBL			
記	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	配管	B	01	D	A	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0467
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月20日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 10:10	4 m ³			1
	2	1	配管 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/20 11:50	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0004

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託									
	発生場所	1F構外					2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13		
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-120	
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	10 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0468
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月21日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 10:50	5 m ³			1
	1	2	不燃物その他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/21 11:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012321 - 0004				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日		(金)	12:30		承認		審査	作成			
	作業件名		通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託											
	発生場所		1F構外						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/15			
	作業主管G		廃棄物計画グループ				監理員		TEL					
	元請会社						担当者		TEL					
	線量測定年月日		2018/2/9		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-120			
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1		金属ガラ			B 01 D A		10 m ²		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h	無	
	2							m ²						
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

線量測定内容									
測定日		2018年2月23日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-55						
2		ICWBL	F1-ICWBL-55						
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/23 10:30	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ ⑩	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/23 11:50	5 m ²			2
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—

② 状態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	12:30	承認	審査	作成				
	作業件名	G1エリアタンクリブレイス関連工事									
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL							
	元請会社		担当者	TEL							
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130			
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	難燃物(エフレックス金属なし)	C	04	D	B	8 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0473
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(エフレックス金属なし) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/20 12:30	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013103 - 0003		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	12:30		承認	審査	作成			
	作業件名	南側護岸他復旧工事										
	発生場所	南側斜面						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14		
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/8		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-KW-277	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	木材類	A	03	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0474	2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月21日		12:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	木材類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリア0	2018/2/21 12:30	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0024

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日	(火)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	残Con処理場エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員	TEL							
	元請会社		担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	$\beta + \gamma$ 線量率
	2						m				
	3						m				
	4						m				
	5						m				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0481
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0024		
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	残Con処理場エリア						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-GMAD-132		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			B	02	D	B	15 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0482
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—			
③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)							
	発生場所	1号機周辺ヤード						2018/2/14	2018/2/14
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-31
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	可燃物：木材類			① A 03 ② D ③ B	6 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				
1) 木材類収納【トン袋】は、7tユニック車で荷下します。その際発生する【トン袋】は、持ち帰ります。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0490
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月21日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物：木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/21 8:25	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013202 - 0001							
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月23日				(金)		8:30		承認		審査		作成									
	作業件名		#1カバー工事(瓦礫撤去工事)																					
	発生場所		1号機周辺ヤード										2018/2/14		2018/2/14		2018/2/14							
	作業主管G		1号機建築グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/2/14		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-31									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		不燃物：不燃物その他(防災シート類)				B 10 W B		5 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
1) 透明ビニール袋に防災シート類を収納しているので結露で湿気あります。																								
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物：不燃物その他(防災シート類)③		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/23 8:25		2 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。